

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	ムトスまちづくり推進課	事業No.	10
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H19	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		8	新時代に向けたこれからの地域経営の仕組みをつくる	
	分野別計画				
法令・例規等		飯田市自治基本条例			
		飯田市地域自治区の設置等に関する条例			
		飯田市地域自治区地域協議会に関する規則			
事業目的	対象	地域協議会、まちづくり委員会			
	意図	持続可能な地域自治組織の体制づくりを支援する。			

2 事業内容

2年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)							
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区が行う様々な取組を含めた地域自治組織の運営について、所長会を中心に各地区が工夫している情報等を収集し、各地区へ提供することで改善に繋がりました。 ・ 各地区間の情報交換や人材育成の機会として、地域協議会会長会やまちづくり委員会連絡会議、まちづくり研修会を開催しました。 ・ 自治振興センター職員の資質向上を目指した情報交換会を開催しました。 	地域協議会、まちづくり連絡会の運営		237							
事務費			375								
会計年度任用職員			2,033								
その他の経費				0							
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	所長会検討会の開催	回	10	10	10	10	10	10	10	10	
	地域協議会開催	回	50	42	50	59	50	42	50	50	
	地域協議会会長会開催	回	1	2	1	1	1	1	1	1	
	まちづくり委員会連絡会開催	回	4	4	4	4	3	3	3	3	
	自治振興センター職員研修	回	1	5	1	3	1	5	1	1	
2年度決算(千円)	予算額	2,917	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	2,645									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	2								
一般財源	2,643										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	5	10	1	857	612	自治振興一般経費
2	1	2	1	5	1	3	2,060	2,033	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		地域自治組織の運営は、人口減少・高齢化に伴う担い手不足など各地区に共通する課題があり、そうした課題について現在、地区によっては具体的な有効策も出てきていることから横展開に繋げる情報共有の機会を拡大しています。自治振興センター職員研修PJは職員自らが企画運営し、住民と向き合うことの大切さを実感しながら実効性のある研修を行い、各センター業務の資質向上を図りました。							
上記の課題解決のための有効策		まちづくり委員会連絡会議や地域協議会会長会など、様々な機会を通じて地域が抱えている共通課題を地区間で情報共有し、好事例の横展開を図ります。自治振興センターの課題は、職員自らが重点事項を定め継続的に協議調整していくことが有効です。							
次年度に向けての取り組み		地域自治組織の事業や組織の見直しについて、好事例の共有化を図り、横展開できるよう引き続き支援するため、所長会を有効に使うとともに、まちづくり委員会連絡会議を年3回定期開催するとともに地域協議会会長会も開催します。自治振興センター職員研修プロジェクトは、企画員を選抜し実行できる体制づくりを行い、継続して課題研修に取り組めます。							